

令和6年度第1回埼玉県西部地域保健医療協議会（書面開催）後の一部修正等について

1. 詳細版（資料1-1）

意見	修正前	修正案
<p>(1) 取組名：ポストコロナにおける新興感染症発生・まん延時に向けた対策（P6）</p> <p>・各市の取り組み（保健師派遣や自宅療養者支援）を追記してはどうか。</p>	<p>(1) 【現状と課題】</p> <p>感染者が爆発的に増加した流行期には、施設等でクラスターが発生し、医療のひっ迫など、地域に大きな健康危機や社会的影響を及ぼし、関係機関は対応に追われました。</p>	<p>(1) 【現状と課題】</p> <p>感染者が爆発的に増加した流行期には、施設等でクラスターが発生し、医療のひっ迫など、地域に大きな健康危機や社会的影響を及ぼし、関係機関は対応に追われました。<u>また、管内各市でも保健所へ保健師の派遣や自宅療養者へパルスオキシメーターや食糧支援を行うなどの対応を行いました。</u></p>
<p>(2) 感染症発生時の療養支援体制の構築（P8）</p> <p>・職種についても言及し、「西部医療圏全体の」を追記してはどうか。</p>	<p>(2) 【主な取組及び内容】 6つ目の■</p> <p>感染症予防計画に基づく各機関の役割を踏まえ、平時から新興感染症における健康危機に備え、療養支援体制の構築について検討します。</p>	<p>(2) 【主な取組及び内容】 6つ目の■</p> <p>感染症予防計画に基づく各機関の役割<u>や各職種の専門性</u>を踏まえ、平時から新興感染症における健康危機に備え、<u>西部医療圏全体の</u>療養支援体制の構築について検討します。</p>

2. 簡易版（資料1-2）

修正なし